

地区薬剤師会 会長 様

公益社団法人 東京都薬剤師会
会 長 高 橋 正 夫

令和 7 年度 認知症サポート薬剤師 面接授業
(e-ラーニング講座スクーリング) について

平素より本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、認知症サポート薬剤師 e-ラーニング講座の受講終了者を対象としたスクーリング(面接授業)を下記のとおり開催いたします。e-ラーニング講座をご覧いただいた上で、他の受講者と意見を交換することで、よりよい解決策を考える講座になっています。また、認知症ご本人が普段何を考え、周囲に何を望んでいるか、本音を聞くことができる貴重な機会でもあります。

ご多用の折とは存じますが、貴会会員へご周知のほど、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 日 時： 令和 8 年 3 月 8 日（日）12:30 ～ 16:30（受付開始 12:00）
2. 場 所： 慶應義塾大学 芝共立キャンパス 2 号館 4 階 460 大講堂
3. 内 容： ◇講義「薬剤師としての認知症サポーターとは」
東京都薬剤師会生涯学習委員会
「認知症患者ご本人と看護の立場からの語り（タイトル未定）」
講師 認知症患者ご本人及びパートナー
◇グループワーク（情報共有を目的とした話し合い）
4. 受講資格： e-ラーニング講座を受講終了、または当日までに終了予定の薬剤師
※e-ラーニング講座は「とやくプラットフォーム(とーぷら)」(別紙1)及び都薬 HP にて無料公開中です！
5. 受 講 料： 無料
6. 定 員： 48 名（定員に達し次第締め切ります）
7. 申込期間： 令和 8 年 1 月 26 日（月）14:00～2 月 27 日（金）17:00
8. 申込方法： 「とーぷら」ログイン後、研修会タブ (<https://leanect.jp/TOYAKU/login>)
からお申込みください。
※ユーザー登録については「とーぷら」新規登録ページをご確認ください。
9. 認定単位： 東京都薬剤師会 生涯研修認定制度 集合研修 2 単位（予定）
※ 認定単位は電子単位として発行予定です。
※ スマートフォンをお持ちください。カメラアプリにて研修会会場入場時に QR コードを読み込んでいただきます。

💡 内容は一部変更になることがあります。詳細は本会 HP「認知症サポート薬剤師を目指して」
(<https://www.toyaku.or.jp/improvement/progress/dementia.html>)でご確認ください。

以上

令和7年度 認知症サポート薬剤師 面接授業 (e-ラーニング講座スクーリング) プログラム

JPALS コード: 13-2025-****-126

開催日時) 令和8年3月8日(日) 12:30~16:30 (受付開始 12:00)

開催場所) 慶應義塾大学 芝共立キャンパス 2号館4階460大講堂

司会: 東京都薬剤師会 理事

12:30~12:35 開会挨拶 東京都薬剤師会 常務理事 小林 百代

12:35~12:40 「認知症サポート薬剤師とは」
東京都薬剤師会 生涯学習委員会 中島 謙司マキシリアン12:40~13:35 グループ討議Ⅰ・全体発表
「認知症(疑いのある)ご本人や家族、
他職種と対応する上で印象に残っていること」

13:35~13:45 休憩

13:45~15:15 講演
「(演題未定)」
講師(認知症ご本人) ○○ ○○ 氏
「(演題未定)」
講師(パートナー/看護師) 柏木 とき江 氏15:15~16:00 グループ討議Ⅱ・全体発表
「認知症(疑いのある)ご本人や家族、他職種に対して、
薬剤師として、もっとできること。してみたいこと。」

16:00~16:10 休憩

16:10~16:15 質疑

16:15~16:25 「明日から取り組むこと」記載、グループ内発表

16:25~16:30 閉会挨拶及び修了証授与 東京都薬剤師会 会長 高橋 正夫

お疲れ様でした。

お帰りの前にアンケートのご提出をお願いいたします 🌸

その対応、本当に患者さんに寄り添えていますか？ ～自己満足ではなく真のケアを～

家族の声だけで
満足していませんか？

本人の声に耳を
傾けていますか？



本人が本当に
困っていることを
確認していますか？

令和7年度 認知症サポート薬剤師面接授業 (e-ラーニング講座スクーリング)

定員48名(参加無料)

研修認定単位：東京都薬剤師会
生涯研修認定制度集合研修2単位

令和8年3月8日(日)

12時30分～16時30分

慶応義塾大学芝共立キャンパス
2号館4階460大講堂

研修内容

・講義

「薬剤師としての認知症サポーターとは」
「認知症患者ご本人と看護の立場からの語り」

・グループワーク

「情報共有を目的とした話し合い」

認知症サポート 薬剤師とは

くすりの専門家として認知症患者の質の高い薬物療法に
貢献するのみならず、街の健康相談窓口として早期発見
や家族の相談にも応じ、適切な対応を実践する薬剤師

問い合わせ先

公益社団法人東京都薬剤師会薬事情報課

TEL 03-3292-0735 FAX 03-3295-2333

受講資格

e-ラーニング講座を受講終了、
または当日迄に終了予定の薬剤師



お申し込み、e-ラーニング講座
の受講は「とーぷら」から



<https://leanect.jp/TOYAKU/login>

とやくプラットフォーム(とーぷら)の紹介

～生涯学修のすべてが「とーぷら」から始まる～

①東京都薬剤師会生涯研修認定制度とは

Q 認定薬剤師って何ですか？

認定薬剤師は、自らが一定以上の基準を満たした研修を受けた証として取得した認定単位を研修実績として、研修認定機関（プロバイダー）に申請することによって得られる称号です。

Q 研修認定機関（プロバイダー）とは何ですか？

個々の薬剤師の研修実績に対する評価は、第三者評価機関である「公益社団法人薬剤師認定制度認証機構（CPC）」の厳正な審査を受け認証された研修認定機関（プロバイダー）が行います。**東京都薬剤師会は令和4年2月に認証番号G26のプロバイダーとして認証**されました。

プロバイダー		制度の名称
一般領域（G**）		
G01	日本薬剤師研修センター	研修認定薬剤師制度
G02	東邦大学薬学部	生涯学習認定制度
G03	薬剤師あゆみの会	生涯研修認定制度
G04	慶應義塾大学薬学部	認定薬剤師研修制度
～		
G25	日本薬剤師会	JPALS認定薬剤師制度
G26	東京都薬剤師会	生涯研修認定制度
G27	大阪医科大学薬学部	生涯研修認定薬剤師



Q 日本薬剤師研修センター等の他の研修認定機関と違いますか？

薬剤師認定制度認証機構（CPC）によって認証されたプロバイダーが提供する認定薬剤師制度は、全国共通の基準に基づいており、**どのプロバイダーで認定を受けても「認定薬剤師」としての資格は同等**に扱われます。また各プロバイダーの認定単位は相互に互換性があり、他のプロバイダーの認定単位も東京都薬剤師会の生涯研修認定制度において認定申請に用いることができます。また東京都薬剤師会の生涯研修認定制度で研修認定薬剤師として認められれば、調剤報酬上におけるかかりつけ薬剤師指導料等、薬剤師認定制度認証機構が認証している研修認定制度等の研修認定を取得していること、の要件を勿論満たします。

かかりつけ薬剤師指導料

○かかりつけ薬剤師になるには

- ①「かかりつけ薬剤師指導料及びかかりつけ薬剤師包括管理料の施設基準」に合致した勤務経験を有していること
- ② 薬剤師認定制度認証機構が認定している研修認定制度等の研修認定を取得していること
- ③医療に係る地域活動に参画していること

の3要件を満たし、地方厚生局長に届け出る必要があります。

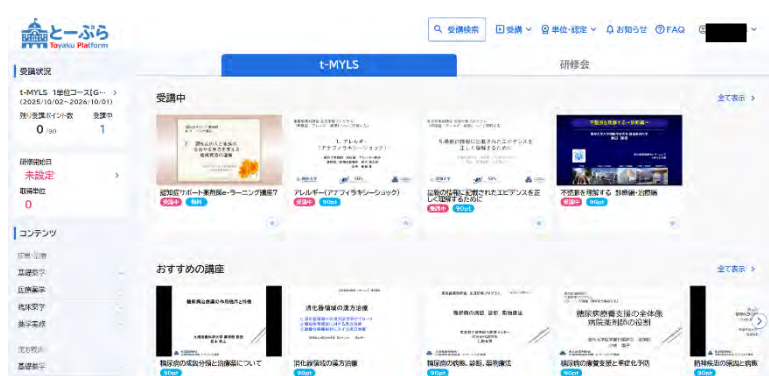
東京都薬剤師会生涯研修認定制度は薬剤師認定制度認証機構（CPC）の認定を受けている為、算定要件に該当します！

②とやくプラットフォーム（とーぷら）とは

Q とやくプラットフォーム（とーぷら）って何ですか？

とやくプラットフォームとは東京都薬剤師会が運営する生涯学習マネジメントシステムです。

生涯学習マネジメントシステム「とやくプラットフォーム」を活用することで、認定薬剤師に係る手続きの全面的な電子化も可能となり、e-ラーニング（t-MYLS）の受講や研修会の申し込み、受講も可能となります。「とやくプラットフォーム」にアクセスすれば生涯研鑽に係る機能が全て活用できるようになります。



Q とやくプラットフォームでは認定薬剤師の研修単位はシールではなく、電子化されるのですか？

今までの東京都薬剤師会の生涯研修認定制度における研修認定単位は研修シールを用いて実施してまいりました。しかしながら、研修単位シールの紛失、貼り忘れ等の申請不備といった事例や、研修会を開催する機関においてはシールの配布・管理といった事務作業や郵送費といったコスト負担も大きいものとなっていました。研修単位を電子化することで、これらの様々なデメリットを改善し、研修の受講・記録・申請・開催における作業を大幅にスムーズとするために研修単位の電子化をスタートさせていただきます。

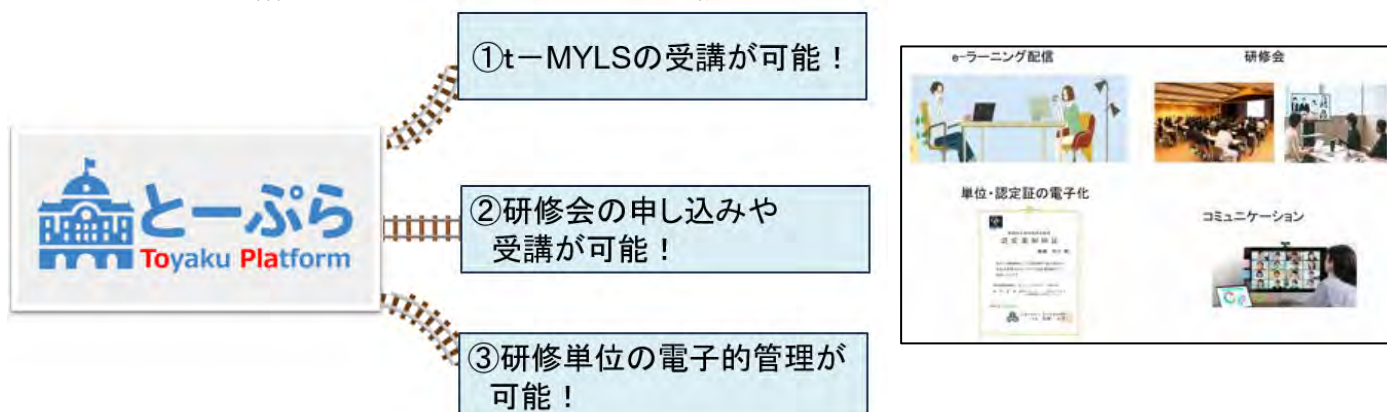


※研修単位の電子化等の機能は令和7年12月より順次移行となります。

研修単位がシールでの発行か電子的な発行か詳細は研修会を実施する機関へお問い合わせください。

Q とやくプラットフォームにはどのような機能があるのですか？

- ① 研修単位の管理や認定薬剤師の申請が電子化される ② 研修会の申し込み・受講が可能になる
③ e-ラーニング (t-MYLS) の受講が可能になる といった機能があります。認定薬剤師に係る作業や研修会、e-ラーニングの受講が全てプラットフォーム上で完結します。



Q とやくプラットフォームへの登録はどうすればいいのですか？

- ① 2025年9月30日以前に t-MYLS に登録され、ご活用されていた方
10月1日14時以降に t-MYLS 登録メールアドレス宛にとーぷらから送信されたメールからログインしていただき、ユーザー情報の確認・登録を行ってからご活用
② ①以外の方で新規にご登録される場合

下記 URL もしくは QR コードから新規ユーザー登録をしていただき、ご活用ください。

URL : <https://leanect.jp/TOYAKU/login>

QR コード



Q とやくプラットフォームにはいつから活用できますか？

e-ラーニング機能 (t-MYLS) は既に公開済みです。研修会機能については12月から順次対応しております。研修単位の全面的な電子化は2026年3月31日まで移行期間が設けられておりますので、地区薬剤師会で開催される研修会や他の研修会によって異なりますので、研修会実施機関にお問い合わせください。

様々な機能を今後も追加実装していく予定です。

是非日々の生涯研鑽にご活用いただき、研修認定薬剤師を取得し、地域の中でご活躍ください！

まずはご登録を！

(公社) 東京都薬剤師会 生涯学修支援センター

(問合せ先) TEL : 03-5577-4115 FAX : 03-3295-2333 email: center@toyaku.or.jp